

平成19年度小豆生育状況 (6月15日現在)

平成19年6月20日 各支庁発表

支庁	区分		本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数	摘要
十勝	草丈	cm	3.4	121%	長い	出芽 100%	0日	6月上旬は、オホーツク海高気圧の影響で1日から2日にかけて曇雨天となった。その後、停滞した低気圧や前線の影響に曇天の日もあったが、大きな天候の崩れはなかった。この期間の日照時間は平年比91%と少なく、卑近気温は1.1 高く経過した。降水量は平年の5%と極めて少なかった。中旬に入ってから本州付近の高気圧の圏内で晴れの日が多く、平均気温は高めで、12日、13日は真夏日を記録するなど高温で経過した。
	葉数	枚	-	-	-			
	分枝数	本 / m ²	-	-	-			
	着莢数	本 / m ²	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
空知	草丈	cm	1.3	-1.3	短い	出芽	遅2日	6月前半の気象は、高気圧に覆われ晴れた日が多かった。気温は、平均気温で平年よりも2.8 高く、降水量は15日にまとまった雨が降り平年より多かった。日照時間は平年より多かった。今後1ヶ月の気象は、気温は平年より高く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年並みか多い見込みである。
	葉数	枚	-	-	-			
	分枝数	本 / m ²	-	-	-			
	着莢数	本 / m ²	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
網走	草丈	cm	3.1	141%	長い	出芽	遅1日	6月前半は、高気圧に覆われ晴れた日が多かったが、6日～10日に掛けて雷を伴った強い雨が降った所があり、特に10日には一部地域で雹や強い雨により農作物に被害があった。気温は1～3日以外は平年を上回り、11～13日にかけて真夏日となった。降水量は6日～10日にかけて局地的に降ったほか14日15日まとまった雨が降り、ほぼ平年並みとなった。日照時間は平年より多かった。
	葉数	枚	-	-	-			
	分枝数	本 / m ²	-	-	-			
	着莢数	本 / m ²	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
上川	草丈	cm	3.7	167%	長い	出芽期	早2日	高気圧に覆われて晴れた日が多く、今期初めて夏日となった。なお、気圧の谷や上空の寒気の影響により大気の状態が不安定となったことから、局地的に雷を伴う大雨があり、一部地域で農作物の被害が発生した。気温は期間を通して平年より高く、降水量はほぼ平年並み、日照時間は期間を通して平年より多かった。
	葉数	枚	0.5	500%	多			
	分枝数	本 / m ²	-	-	-			
	着莢数	本 / m ²	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			

気象概況(十勝)

帯広観測所 ()は平年比

5月下旬	平均気温	降水量	日照時間
	11.7 (-0.6)	40.5mm(148.4%)	83.9時間(124.3%)
評価	やや低い	多い	多い

6月上旬	平均気温	降水量	日照時間
	14.6 (+1.1)	1.5mm(5%)	49.6時間(90.5%)
評価	高い	少ない	やや少ない

総評

播種作業につきましては、網走管内で天候不順により遅れが生じたものの、ほぼ平年並みでスタート致しました。6月前半は局地的に天候が荒れることはありましたが、概ね高温多照の天候に恵まれ12,13日は真夏日を記録するなど、出芽状況は非常に良い状況となっております。

面積につきましては、小豆は昨年より約3000ha程増える見込みです。若干心配なのは金時、大手亡で、ここ数年面積が減り続けているのですが、今年も思った程増えていない状況にあります。

又黒豆につきましては、在庫過剰により面積は極端に減っている状況となっております。